

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2022年 6月 30日	
愛知県知事 殿	
提出者	
住 所 豊田市大林町1丁目81番地 トヨタすまいるライフ(株)	
氏 名 代表取締役 伊藤 憲行 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0565-24-1295	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、2022年度の産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	トヨタすまいるライフ(株)
事業場の所在地	豊田市大林町1丁目81番地
計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06：総合工事業
② 事業の規模	2021年度 売上高： 314億円
③ 従業員数	1,556人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> 戸建住宅の新築・解体・修繕・模様替え工事 ・ 廃プラ→再生処理業者へ委託してRPF燃料化 ・ 木くず→再生処理業者へ委託してチップ化 ・ 石膏ボード→製造メーカーへ委託して再原料化、再生処理業者へ委託して地盤補強材、ダンボール原料へ再資源化 ・ 紙くず→再生処理業者へ委託して再原料化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 取締役 (産業廃棄物 監査責任者) 建設部 品質管理室長 (産業廃棄物対応責任者) 品質管理室担当者 (廃棄物管理担当者) 建設部—マンション・特建部部—ライフサービス部—不動産・土地活用部—シニアライフ事業部			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度 (2021年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック
	排 出 量	385.4 t	306.3 t
	(これまでに実施した取組) 木くず：養生ベニヤの再利用、部材固定資材を鉄製に変更 廃プラスチック：床養生材の再利用		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック
	排 出 量	350.1 t	246.4 t
	(今後実施する予定の取組) これまでの取組の継続実施		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 新築現場：廃プラ・木くず・紙くず・石膏ボード・陶磁器くず・混合 (分別小袋を使用)の6分別を実施。		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現場PTを通し、分別状況のFBをし、分別・廃棄ルールを 社内外の関係者へ周知徹底を図る。		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 別紙

【前年度2021年度）実績】			
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	
全処理委託量	306.3 t	385.4 t	
優良認定処理業者への処理委託量	157.1 t	177.0 t	
再生利用業者への処理委託量	293 t	385.4 t	
認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	
(これまでに実施した取組) 廃プラ：半固形プラ(シール材)と固形プラの分別を行い、中間処分場で選別・破碎処理後、RPF化施設での燃料化をする事に取組を実施。 木くず：分別回収の徹底を図り中間処分場での荒破碎後、再資源化施設でのチップ化をして、燃料・原料として再利用する取組を実施			
【目標】			
産業廃棄物の種類	廃プラ	木くず	
全処理委託量	278.5 t	350.4 t	
優良認定処理業者への処理委託量	172.8t	194.7 t	
再生利用業者への処理委託量	266.4 t	350.4 t	
認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	
(今後実施する予定の取組)			

① 現状

② 計画

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 別紙

① 現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	ダンボール
	全処理委託量	78.2 t	144.2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	62.5 t	20.8 t
	再生利用業者への処理委託量	77.1 t	144.2 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
（これまでに実施した取組） 紙くず・ダンボール共、それぞれ分別保管を行い、中間処分業者を経てそれぞれ再生事業者で再生利用			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	ダンボール
	全処理委託量	71.1 t	131.1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	68.7 t	22.9 t
	再生利用業者への処理委託量	70.1 t	131.1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
（今後実施する予定の取組）			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 別紙

① 現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃石膏ボード
	全処理委託量	151.1 t	175.3 t
	優良認定処理業者への処理委託量	16.2 t	6.3 t
	再生利用業者への処理委託量	151.1 t	175.3 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
（これまでに実施した取組） 金属：優良認定の金属加工処理会社委託 廃石膏ボード：端材はメーカーにて再生化実施			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃石膏ボード
	全処理委託量	137.4 t	159.4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	17.8 t	6.9 t
	再生利用業者への処理委託量	137.4 t	159.4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
（今後実施する予定の取組） 特になし			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（2021年度）実績】 別紙			
産業廃棄物の種類		ガラス陶磁器くず	繊維くず
① 現状	全処理委託量	160.7 t	3.6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	27.6 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	88.7 t	3.6 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ガラス陶磁器くず：サイディングの端材についてはセメント原料にリサイクル。		
【目標】			
産業廃棄物の種類		ガラス陶磁器くず	繊維くず
② 計画	全処理委託量	146.1 t	5.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量	30.4 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	80 t	3.3 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 特になし			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 別紙

① 現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	新築系混合廃棄物
	全処理委託量	1.6 t	20.6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	新築系混合廃棄物
	全処理委託量	1.5 t	18.7 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 特になし			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 別紙

① 現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	アスファルト・コンクリート破片
	全処理委託量	5.2 t	192.4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	192.4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
（これまでに実施した取組） 解体工事で発生したコンクリートについては再生砕石を作る建材業者でリサイクル処理。			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	コンクリート・コンクリート破片
	全処理委託量	4.7 t	174.9 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	174.9 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
（今後実施する予定の取組） 特になし			

① 現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	解体系混合廃棄物
	全処理委託量	115.0 t	0.9 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	9.2 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	105.8 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 解体、新築工事等で発生した瓦礫類はリサイクル業者に委託しています。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	解体系混合廃棄物
	全処理委託量	63.1 t	0.9 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	17.0 t	0t
	再生利用業者への 処理委託量	72.1 t	0t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
（今後実施する予定の取組） 特になし			